

... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *
北海道バイオマス・メールマガジン 第 16 号
[2008.6.13 発行] 北海道バイオマスネットワーク会議
* ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *

* * * * *
<<もくじ>>

「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 / バイオマス総合イベント」の申込期限が迫っております。早めにお申し込みを！
もっとエコなとかちづくり 2008「環境を考えるシンポジウム」が開催されます
事務局日より
読者のみなさまからの情報をお待ちしています
編集後記

* * * * *

「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 / バイオマス総合イベント」の申込期限が迫っております。早めにお申し込みを！

このたび、北海道(環境生活部循環型社会推進課)と農林水産省が共催で、来週の北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 において、次のとおりバイオマスに関するイベントを開催することになりました。

今回のように、バイオマス関連について全国レベルで先進的な取組を進めている学識経験者、事業者、市町村、NPO 等が一堂に会し、セミナー、シンポジウム等を開催するのは、地方ではほとんどなく、東京でもこれだけの内容のイベントはめったにないと聞いております。

セブンイレブンの山口氏、(株)ユニーの百瀬部長などは、食品リサイクル法の見直しのときに委員等を歴任するなど、この分野では大変、著名な方です。

北大の古市先生は廃棄物学会副会長、北大の木村先生はバイオマスマークの認定委員の委員長でもあり、国内のバイオマス分野の第一人者です。

また、シンポジウムにでていただく作家の石川英輔氏は、NHKの「お江戸でござる」に出演され、江戸時代の環境対策を切り口に興味深い話をしていただけることになっておりまして、全国の講演で引っ張りだこの方です。

その他の方も、バイオマスタウンでユニークな取組をされ、地域興しをされている方など、全国的にみて有名な方がそろっております。

貴重な機会と存じますので、みなさまお誘いの上、ぜひご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

(社)日本有機資源協会のホームページ <http://www.jora.jp/> から簡単にお申し込みができます。

6月16日(月)が申込期限となっておりますので、早めにお申し込みください。

「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008 / バイオマス総合イベント」を開催します！
「北海道洞爺湖サミット記念環境総合展 2008」は、環境問題が主要テーマとなる北海道洞爺湖サミット開催を契機として、豊かな自然環境に恵まれた開催地である北海道から、日本の最先端の環境技術や北海道における環境への取り組み等を世界に向けて発信することを目的に開催されることになりました。

そのなかでも、バイオマス分野は、地球温暖化対策、循環型社会の形成、地域の産業振興等に大きく寄与することが期待され、「バイオマス・ニッポン総合戦略」等の国家戦略として推進しているところであり、各地域・各分野において、自治体や事業者などによるバイオマス利活用の取組が展開されています。

このたび、環境総合展 2008 において農林水産省が盛んで多種多様なバイオマスが豊富に存在する開催地北海道から、今後の国内のバイオマス利活用の推進に向けて幅広く情報発

信することを目的に、農林水産省と北海道の共催により、「バイオマス総合イベント」を開催することとしました。同イベントでは、バイオマスに関する各地域の自治体や事業者などの取組を紹介するとともに、我が国の風土・歴史を踏まえながら、バイオマス利活用の未来について展望するため、セミナー・シンポジウム・トークセッションの開催並びにブース展示を行います。

同イベントの申込方法等詳細につきましては、(社)日本有機資源協会のホームページ <http://www.jora.jp/> をご覧ください。

期 間 : 平成 20 年 6 月 19 日 (木) ~ 21 日 (土)

場 所 : 札幌ドーム (札幌市豊平区羊ヶ丘)

主 催 : 農林水産省・北海道

イベント名 : バイオマスセミナー (6 月 19 日 (木) 13:10 ~ 16:30)

「日本型バイオマス利活用最前線」

・製品利用分野 [西棟会議室 A - 1 会議室]

・エネルギー利用分野 [西棟会議室 A - 2 会議室]

バイオマス総合シンポジウム (6 月 20 日 (金) 10:00 ~ 16:30)

「バイオマス利活用新時代 ~ 北海道から発信するバイオマス利活用の未来 ~」 [西棟会議室 C]

バイオマストークセッション (6 月 21 日 (土) 14:30 ~ 15:30)

「知ろう! 見つけよう! バイオマス」

内 容 : ・製品利用分野の研究、産業界での工夫、バイオマスタウンでの取組を紹介

・エネルギー利用の成果、期待や課題について幅広い分野から紹介
現場の目線から地域の創意工夫を紹介、日本らしいバイオマスの利活用を考える

バイオマスキズを行い、バイオマス製品を配布

定 員 : は計 250 名、 は 200 名、 は 400 名を予定

申込期限 : 6 月 16 日 (月) 定員になり次第締め切ります

その他 : 環境総合展展示会場において、バイオマス利活用に関する展示を行います。
農林水産省 (A-45-1) 北海道 (A-47)

問合せ先 : (社)日本有機資源協会

TEL : 03-3297-5618 FAX : 03-3297-5619

E-mail : symposium02@jora.jp

担当 : 嶋本、矢野

もっとエコなとかちづくり 2008「環境を考えるシンポジウム」が開催されます

期 間 : 平成 20 年 6 月 27 日 (金) ~ 28 日 (土)

場 所 : とかちプラザ (帯広市)

内 容 :

(1) CGAA 国際プレシンポジウム (6 月 27 日 (金) 13:30 ~ 16:00) [2F レインボ-ホール]

地球温暖化防止と持続的農業を考える

講演 1 京都議定書に向けた世界の反芻家畜からのメタン発生低減

Tim McAllister 氏 (カナダ レスブリッジ農業試験場)

講演 2 アジアにおける温室効果ガスの低減

Kyu-Hyun Park 氏 (韓国畜産試験場)

講演 3 家畜と気候変動

鈴木 基之 氏 (放送大学)

(2) 環境を考えるシンポジウム (6 月 28 日 (土))

< シンポジウム (12:30 ~ 16:50) [1F 大集会室] >

地球温暖化防止のための「とかち」森林づくり宣言

講演

ドイツの環境保全の取り組み
住民・行政の取り組み事例発表
家庭での取り組み事例発表
企業・行政の取り組み事例発表

<帯広畜産大学出前講座(13:20~17:00)[2F視聴覚室]>
(3)展示(6月27日(金)11:00~17:00、6月28日(土)9:00~17:00)

お申し込みは不要です。直接ご来場ください。

詳しくは、北海道十勝支庁地域振興部地域政策課のホームページ
<http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/ecosinpo.htm> を
ご覧ください。

問合せ先 : 北海道地域振興部地域政策課 主査(地域政策)
電話 : 0155-26-9022

事務局だより

読者のみなさまからの情報をお待ちしています

バイオマスに関する取組や情報などを、このメールマガジンでご紹介させていただきますので、情報を事務局までお寄せください。内容・字数は問いません。

編集後記

再度、ご案内させていただきました北海道洞爺湖サミット記念環境総合展2008/バイオマス総合イベントですが、このような全国的に著名な講師の顔ぶれが揃うことは、東京でも無いと言われておりますので、ぜひご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

登録変更・解除について

配信登録の内容変更(送信先メールアドレスの変更など)や配信登録の解除につきましては、お手数ですが、事務局まで「変更の内容」や「登録解除」の旨をお知らせください。

このメールマガジンは、「北海道バイオマスネットワーク会議」事務局(北海道環境生活部環境局循環型社会推進課循環推進グループ)で配信しています。

*〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 *

*TEL:011-204-5197 FAX:011-232-4970 *

*Email: kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp *

*URL: http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/recycle_2/biomass/biomass_top.htm *
